

採 択 理 由

【書 写】 発行者・・光村図書出版（株）

- 各教材が課題解決型学習を想定して構成されており、児童が書写の原理原則を主体的に学び取ると同時に、思考力・判断力・表現力を養えるよう配慮していること。
- 「硬筆のまとめ」には、毛筆で学習したことが硬筆に生かされるように工夫されていること。
- 書初めや、漢字の成り立ちをコラムで掲示するなど、伝統的な言語文化への理解を深められるよう配慮され、国語教科書に掲載された物語や短歌・俳句のなぞり書き教材として「言葉を楽しもう」が全学年に位置づけられていること。
- 書写ブックの「原稿用紙の使い方」や「手紙の書き方」、「はがきの表書き」などが実用的で秀逸であることや、アイヌ文化や大震災の記述があり、科目を超えて知識を得ることができるようになっていること。
- 1、2学年の巻頭ページに正しい姿勢・筆記具の持ち方を実現する体づくりのための書写体操が載せられており、児童が楽しみながら身に付くようになっていること。